

授業科目名 <英訳>	社会起業とグローバルヘルス Social entrepreneurs and global health				担当者所属・ 職名・氏名	医学研究科 教授 木原 正博					
配当 学年	1回生以上	単位数	2	開講年度・ 開講期	2017・ 後期	曜時限	水4	授業 形態	講義	使用 言語	英語
【授業の概要・目的】											
*この授業は、グローバルヘルス学際融合ユニットが提供する授業です。											
<p>社会起業social entrepreneurshipとは、貧困、病気、非識字、環境破壊、人権侵害、汚職などの社会問題を解決し、より多くの人々によりよい生活を保証するために、市民が組織を作って行う活動のことを意味します。京都大学の「自由の学風」に則り、社会疫学分野では、「社会起業とグローバルヘルス」と題する、世界でも数少ない講義を開講することにしました。この講義では、コミュニティ、国家、世界など様々なレベルの、公衆衛生に関連する社会的問題を、これまでの常識を打ち破る発想で解決しようとする精神を醸成することを目的としています。受講者は、現在の世界的動向や科学的エビデンス、そして、社会起業を行うのに必要な、問題分析のスキルや、ビジネス原理に基づく持続可能な問題解決を導くスキルを学びます。こうしたスキルや原理は、これまでの公衆衛生では扱われてきませんでしたが、政策に影響を与え、資金を獲得し、持続的な社会改革をもたらすには不可欠なものです。</p>											
【到達目標】											
(1)社会起業の学術的基礎を習得する。 (2)社会起業が、NGO、NPO、慈善事業、ビジネスセクターの起業とどのように異なるかを知る。 (3)社会起業に必要なビジネス分野の知識を習得する。 (4)海外もしくは国内の社会起業家とコネクションを作る。 (5)社会起業のスコープと学際性を理解し、その広い応用範囲を理解する。											
【授業計画と内容】											
後期水曜日4限目											
第1回 10月6日											
<ul style="list-style-type: none"> ・社会起業に関する概念や用語、公衆衛生における社会起業の意義 ・社会起業家とは ・NGO、NPO、慈善事業、商業ビジネスと社会起業の違い 											
第2回 10月11日											
<ul style="list-style-type: none"> ・イノベーションとは何か ・TEDビデオ、Ashoka教材ビデオ鑑賞 											
第3回 10月18日											
<ul style="list-style-type: none"> ・社会問題を解決するイノベーションの実例 ・課題1：社会的な問題・ニッチェを考える 											
第4回 10月25日											
<ul style="list-style-type: none"> ・財務学的知識：予算、キャッシュフロー、財務諸表、需要と供給、経済的指標 											
第5回 11月1日											
<ul style="list-style-type: none"> ・社会起業のブループリント：社会ビジネスプラン、マーケット分析 											
第6回 11月8日											
<ul style="list-style-type: none"> ・どのようにして利益を生むかI 											
第7回 11月15日											
<ul style="list-style-type: none"> ・どのようにして利益を生むかII 											
----- 社会起業とグローバルヘルス(2)へ続く -----											

社会起業とグローバルヘルス(2)

第8回 11月22日

・成功している社会起業の例

第9回 11月29日・「規模の経済economic of scale」：社会的協働の拡大

・協働のための委員会の設定

第10回 12月6日

・インパクト分析、効果の測定

第11回 12月13日

・持続的ビジネスモデルを伴う大規模なイノベーションの例

・課題2

第12回 12月20日

・成功している社会起業の例（外部講師）

第13回 1月10日

・失敗への対処、失敗に学ぶ

・課題3

第14回 1月17日

・研究技法の社会起業への応用

第15回 1月24日

・最終発表とレポート（英語）の提出

その他の講義担当者

Christina Al-saaidi (社会健康医学系専攻社会疫学分野)

Bekumusa Wellington Lukhele (社会健康医学系専攻社会疫学分野)

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点及び達成度】

出席30%、グループワーク20%、最終発表50%（単位取得のためには、合計で60%以上の得点を得ていることが必要）。

【教科書】

使用しない

【参考書等】

（参考書）

(1)David Bornstein, How to Change the World: Social Entrepreneurs and the power of New Ideas. Oxford University press, New York, 2007.

(2)David Bornstein and Susan Davis: Social Entrepreneurship- What everyone needs to know. Oxford University press, New York, 2010.

社会起業とグローバルヘルス(3)へ続く

社会起業とグローバルヘルス(3)

[授業外学習（予習・復習）等]

予習・復習は必要なし

（その他（オフィスアワー等））

講義場所：医学研究科社会疫学分野セミナー室（医学部先端科学研究棟2階204号室）
連絡先：4350

オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。